

No. 150

# さい議会だより



産業廃棄物処理施設視察（関連記事：10、16 ページ）

6月定例会

- 繰越事業の実施状況 … 3 ページ
- 青い森信用金庫撤退 … 5 ページ
- 新たな事業の導入は… 10 ページ
- シリーズむらのこどもたち … 14, 15 ページ

# 各会計補正予算案を可決

(単位:千円)

会 計	補正前	補正額	計
一般会計	2,453,339	45,993	2,499,332
	佐井村村勢要覧作成業務委託料	2,100	
	東北新幹線全線開業効果活用支援事業	6,041	
	佐井小学校バックネット改修事業	9,409	
	古佐井共済会神楽・祭囃子伝承事業	2,000ほか	
特別会計	簡易水道	83,539	821
		水道中央監視装置及び牛滝監視盤移設費	756ほか
	下水道	159,025	3,492
		浄化センター中央監視制御装置移転費	2,688ほか

平成二十二年第二回定例会は、六月十五日から十七日までの三日間の会期で行なわれました。村長から報告三件、承認八件、補正予算案三件、条例案七件、その他五件の計二十六件、議員から陳情の採択に伴う意見書案二件が提出され、全会一致で原案どおり決しました。



改修される佐井小学校バックネット

6月定例会

# 平成22年度繰越事業 実施状況は

坂井議員

国の地域活性化・経済危機対策事業で繰越した事業の実施状況は。

道路改良事業は

発注注済

産業建設課長

糠森臨港線舗装改良事業、川磯線道路改良事業は入札し、現場引き渡しを行なった。

一日も早い発注を

坂井議員

この繰越事業は、ほとんどが村内の事業者で対応できるメニューである。

村の経済状況を考えると、一日も早く発注すべきである。

早く対応したい

村長

佐井村建設業協会からも要望がきていて、事務的な手続き等もあり、すぐ応えられない部分もある。一日も早く対応したい。

## ◎地域活性化事業等で今年度へ繰越した事業 (平成22年7月1日現在)

### 1. 地域活性化・経済危機対策

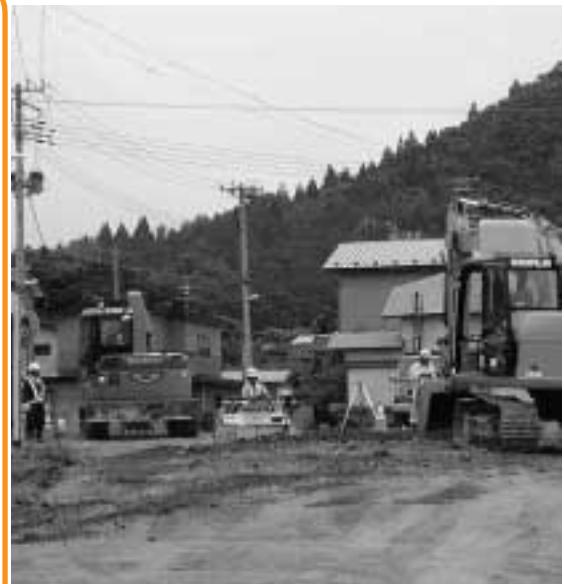
事業名	実施状況
津軽海峡文化館アルサス改修事業	9月頃発注予定
役場庁舎改修事業	発注済
糠森臨港線舗装改良事業	発注済
川磯線道路改良事業	発注済
佐井地区簡易水道施設改修事業	発注済

### 2. 地域活性化・きめ細かな臨時交付金

事業名	実施状況
川目地区生活改善センター改修事業	8月頃発注予定
原田地区生活改善センター改修事業	8月頃発注予定
寿荘解体及び避難場所整備事業	11月頃発注予定
旧消防庁舎解体及び駐車場整備事業	発注済
旧保育所改修事業	9月頃発注予定
歌舞伎の館改修事業	発注済
願掛公園ケビンハウス改修事業	9月頃発注予定
森林体験館改修事業	9月頃発注予定
村営住宅改修事業	10月頃発注予定
教員住宅改修事業	8月頃発注予定

### 3. 地域活性化・公共投資

事業名	実施状況
地域情報通信基盤整備事業	発注済
携帯電話等エリア整備事業	発注済



工事が進む糠森臨港線舗装改良事業

## 予算・条例等審査特別委員会

# 子宮頸がんワクチン接種費用助成を

川岸委員

児童扶養手当法の一部改正により、国が八月から父子家庭へも手当を給付することになれば、村で独自に行なつていた父子家庭への支援金は必要ないものと思われる。

来年度実施を検討中

種費用として補助してはどうか。

来年度実施に向け、対象を何年生とするのか検討させているところである。また、県や国に助成を働きかけていきたい。

### 子宮頸がんとワクチンについて

女性のがんとしては2番目に多く、国内では年間1万人以上が発症し約3,500人が亡くなっている発がん性HPVにより発症する子宮のがん。

ワクチン接種することにより、すべての発がん性HPVの感染を防ぐことはできないが、全体の約70%は予防できるといわれている。ワクチンの予防効果は平均5.9年間となるため、子宮頸がんを完全に防ぐためには、接種後も年に1回は子宮頸がん検診を受ける必要がある。

むつ下北管内で接種できる病院は4病院、10歳以上の女児を対象にワクチン接種（半年に3回）が可能だが、保険適用外のため5万円前後と高額である。

※HPV…ヒトパピローマウイルス。皮膚や粘膜に感染するウイルスで、100種類以上のタイプがある。

# 告知端末機全世帯へ配置

川岸委員

佐井村地域情報通信基盤整備工事請負契約によって光ファイバーが全村に敷設されるのはいつか。

10月末予定

参事・総務課長  
十月末を予定している。

65歳以下世帯への対応は

川岸委員

ユビキタスタウン構想推進事業の対象とならない六十五歳以下の世帯への見守りシステム機能の付いた告知端末機の設置についての対応は。

全世帯へ設置予定

参事・総務課長  
情報の共有・公平性からいって、一般財源を持ち出してでも全世帯にこのシステムを付けたいと考えている。



毎年検診を受けましょう（昨年度の検診の様子）

川岸委員

今回の国保税一部改正は医療給付費分の賦課限度額が四十七万円から五十万円に引き上げるという内容だが、村の税率の改正はなく据え置いている。

今後税率を維持していくためにも、高額医療費を少なくしていく啓蒙活動が必要ではないか。

今年で六年据え置きと

検診を受けてもらう

したが、高額医療費をなくし税率を維持していくためには、住民の理解を得ながら検診等を受けてもらうことも必要である。

検診率向上のためPRする

参事・住民福祉課長

日頃の検診等を皆さんに受けでもらうようなPR活動をしていきたい。

# 国民健康保険税税率維持への対策は

川岸委員

佐井村地域情報通信基盤整備工事請負契約によって光ファイバーが全村に敷設されるのはいつか。

10月末予定

参事・総務課長  
十月末を予定している。

65歳以下世帯への対応は

川岸委員

ユビキタスタウン構想推進事業の対象とならない六十五歳以下の世帯への見守りシステム機能の付いた告知端末機の設置についての対応は。

全世帯へ設置予定

参事・総務課長  
情報の共有・公平性からいって、一般財源を持ち出してでも全世帯にこのシステムを付けたいと考えている。

今年で六年据え置きと

検診を受けてもらう

参事・住民福祉課長

日頃の検診等を皆さんに受けでもらうようなPR活動をしていきたい。

したが、高額医療費をなくし税率を維持していくためには、住民の理解を得ながら検診等を受けてもらうことも必要である。



操作が苦手な人も多いATM

## 青い森信用金庫佐井支店 今後の行方は

竹内委員

青い森信用金庫佐井支店が十一月に撤退するという情報があるが、今後、青い森信用金庫を利用している納税者に対する対応はどうのように考えているか。

村長

**A T M機能充実を要望**

当支店には、合併する前から存続を図るために色々と手を尽くしてきたが、このような情報が出ることとなつた。

村民に不便を感じさせないためにATMの機能充実をお願いしたところ、十分考慮するとの話であった。

竹内委員

高齢者の利便性を考えると、ATMの操作が苦手な方がも多いと思うが。

村長

**利便性を考え詰めていく**

村の指定代理金融機関という立場からも、利用者の利便性を考え何らかの方法を詰めていきたい。

**郵便局利用に向け検討する**

公金収納については、今後郵便局を利用できるよう詰めていきたいと考えている。

**高齢者への配慮は**

## 佐井村地域情報通信基盤整備工事請負契約

## 契約方法は適正か

工藤委員

佐井村地域情報通信基盤整備工事請負契約は随意契約だが、それに至った経緯は。

参事・総務課長

村においてプロポーザル審査を行ない、NTTとの契約に至っている。

**プロポーザル審査をし契約**

**見積額は適正か**

当事業者は、過去に国における会計検査で指摘を受けなかつたか。また、見積額は適正な額か。

**十分に精査した**

参事・総務課長

他市町村での事業の見積の微し方で指摘を受けている。当村においては、提出された見積書を第三者機関を通して十分に精査した結果の額である。

## ◎第三者機関

事業内容等において、業者からの提案内容（請負金額等含む）が適正であるなど、専門家による評価及び支援を行ない、事業の円滑な推進を確立する機関。

## ◎プロポーザル

複数の者に、目的に合った企画提案をしてもらい、価格の安さではなくその目的が達成できる優れた者を選定する方式。

今回「地域コミュニティの活性化をはじめ、防災、教育、福祉等において情報通信技術の活用により住民生活を便利で豊かにすること、また、産業や観光の活性化」を目的とし、審査を行なった。

# 牛滝小中学校体育館 なぜ大規模改修を変更したか



一般財源で隨時修繕することとなつた体育館

**教育次長**  
二月の県ヒアリングの際に、児童生徒数と入学予定者が非常に少なく学校の維持が難しい施設に、交付金を充當することに対しても再検討してほしいとの照会があつた。その結果、大規模改修は行なわず、修繕の必要な箇所について一般財源で実施することにした。

**坂井委員**  
核燃料サイクル交付金を財源とした牛滝小中学校体育館の大規模改修が変更になつた経緯とその内容は。

**学校維持が難しい**

「ことから

**教育次長**  
地域住民にも開放するということで進めたが、児童生徒数が少ないことを指摘されやむを得ずこのようないいきの対応となつた。修繕箇所については、現在支障はない

**坂井委員**  
安心・安全という観点から、そのような対応の仕方でいいのか。

**学校と相談し対応する****対応は適切か****地元と十分な話し合いを**

いとこのことで、今後学校と相談し対応していく。

**坂井委員**  
先の話ではあるが、教育委員・地域の皆さんとお互いに理解しながら対応していく時期にきていく。

**考える時期にきている****維持できなければ統廃合か**

**村長**  
そのように進めたい。

**そのように進める**

い。  
本人の意識改革も必要だと思うが、足りない部分は行政でカバーしていく

**足りない部分はカバーする****嫁対策に取り組み少子化対策を**

勉強に励む児童たち。現在は小学生5名が在籍している

**教育次長**  
地区公民館長と連携を取りながら、活性化に取り組んでいきたい。青年教室を開催するなどし、意識啓発をしていきたい。

**公民館活動で意識啓発図る**



## 今年も盛況だった「ウニまつり」

# 佐井ブランド確立へ 「食」の年間提供への方策は

竹内委員

東北新幹線全線開業効果

活用支援事業では、仏ヶ浦・郷土芸能等を取り入れてPRするとのことだが、これから観光は食がなければ十分な観光とは言えないと思う。食に対してPRは考へているか。

ウニの年間提供に  
向けた体制を作る

今年で五回目となる「ウニまつり」で村おこしを行なっている。

村長

各団体と連携取る

そのためには高度な冷凍技術が必要となる。C A S S 技術が確立するまでは、町おこしを行なっている先進地へ、食材に携わる人達に佐井のブランドを確立させるための視察を行なつたらどうか。

先進地へ

視察しては

**CAS(キャス) 冷凍  
細胞を壊さず冷凍・解凍  
ができる従来の冷凍  
とは全く異なった画期的な  
保存技術**

#### 細胞を壊さず冷凍・解凍

ことができる従来の冷凍技術  
とは全く異なった画期的な冷凍  
保存技術

**川岸委員**  
最初より四割程度安くな  
り、秋田市まで足を運んだ  
かいがあつたと思う。土地  
の他に立木はどうなつた  
か。

当初、下北森林管理署が示した額が<sup>2</sup>単価六百円と高額なため交渉が折り合わず、直接東北森林管理局に入り向き、土地鑑定士を入れて適正な単価を算定することとなつた。その結果、<sup>3</sup>単価三百七十円が示され

村道福浦川目線の用地買収による単価決定の経緯は。

当初予算から  
900万円減額

福浦川目線用地買収  
単価決定の経緯は



## 用地買収が進む村道福浦川目線

6月定例会



坂井文明議員

# 具現化目標し策定を

## 第4次佐井村総合計画

部会等の構成メンバーは、

村民・教授・  
職員等で構成

審議会は、村政に関心を持つ住民を公募する。その他学識経験者として大学教授を検討しており、十五名以内とする。

審議会は、村政に関心を持つ住民を公募する。その他学識経験者として大学教

今後十年間の村の進むべき道となるべとなる第四次佐井村総合計画の策定スケジュールは。

平成23年3月

策定予定

村長

四月に基本方針を定め、「策定会議」「専門部会」を

五月末に立ち上げた。その後のスケジュールとして、各会議の開催、村民を対象としたアンケートの実施、計画内容を審議する審議会の立ち上げ等を行い、平成二十三年三月定例会において議案として上程する予定である。

最高位計画

であるか

5年ごとに

検証する

参事・総務課長

立派な計画でも具現化できなければ絵に描いた餅と同じである。三年、五年という中期的なスパンで検証し、具現化に努めるべきである。

各会議の構成  
メンバーは

この計画は今後十年間の佐井村の最高位計画であると認識しているが変わりはない。

住民と一緒に作っていく

坂井議員

審議会・策定会議・専門

これまで地域に沿わな

上位計画である  
参事・総務課長

基本的に上位計画として位置づけている。

い計画もあった。  
今回は地域を知っている  
住民が一緒になって策定することにより、絵に描いた餅にならないよう目指したい。

坂井議員  
出会いの機会が少なく、嫁不足は村の大きな課題と思うが、そのための取組は考えているか。

本人の意識改革に期待する

坂井議員  
他自治体では積極的に取り組んでいるところもあり、参考にして取り組む必要もあるのでは。

各団体と協議したい

肝心なのは本人がどれだけ真剣に考えているか。本人の意識改革に期待したい。

また、村の活性化を念頭に置き何ができるか再度検討する。

行政主導型ではなく進めないのが現状である。商工会、漁協等の各団体とも議論していくたい。

地域担当職員制度を活用しては

今年開催した議会報告会では、住民から村に対し、積極的な取組を要望された。

地域担当職員制度を活用し取り組むべきでは。

前向きに考える

地域担当職員制度を活用しながら前向きに考えて行きたい。

## 「婚活」積極的な取組を



親の後を継ごうと地元に帰ってくる人はいるが…

村長

地域担当職員制度を活用しながら前向きに考えて行きたい。

他自治体参考に取組んでは

6月定例会



工藤明道議員



限界集落の川目地区。高齢者世帯、一人暮らし老人は増え続けている

# 高齢者が安心・安全に暮らせる村づくりを

工藤議員

村内における一人暮らし世帯、高齢者世帯はどのくらいか。

**65歳以上**  
897人

村長

五月末現在で、一人暮らし世帯は百四十七世帯、高齢者世帯は百八世帯。六十五歳以上の人口は八百九十人で全体に占める割合は三十五・七四%となつていい。

限界集落は

安心・安全確保の対策は

工藤議員

限界集落は存在するか。

川目地区が該当

参事・住民福祉課長

六十五歳以上の高齢者が人口比率で住民の五十%を超える限界集落は、五十三・一%の川目地区が該当する。

高齢者に対し、安心・安全を確保するため現在どのような体制で対策をしているか。

村長

訪問活動を行なつてている

地区総代と連携し、民生委員による月一・二回の訪問活動、社会福祉協議会「ほのぼの交流協力員事業」による安否確認を行なっている。地域包括センター職員による訪問活動、社会福祉協議会による安否確認を行なつて

今後の施策は  
見守りサポート体制を構築する

村内各事業者の協力も必要では

当職員制度を利用した見守りサポート体制の構築に努めていく。

工藤議員

今後の高齢化社会における具体的施策は。

村及び関係機関が行なっている取り組みに、電気・ガス・灯油事業者等の地域と密接に関わっている事業者をも取り込んだネットワークの構築が必要と思うが。

十二月稼働に向け取り組んでいる「ユビキタスワーキング構想推進事業」での見守りシステム機能の付いた告知端末機の設置、「地域担



周りとの繋がりも大事である（昨年の健康教室の様子）

村長

村民の意識醸成を図る

孤独死を発生させないためにも、住民みんながお互いに声を掛け合い、共に生きようという意識の醸成を図つていただきたい。

また、告知端末機設置の際には地区と協力しながら利用について指導していく。



宮川 尚議員



産業廃棄物処理施設の視察

**宮川議員**  
県内の処理状況は  
県内の医療廃棄物の処理  
状況は。

### 県内の処理状況は

施設は環境面において心配はなく、雇用、固定資産税等の経済的メリットを考慮前向きに検討しているが多くの課題もある。

村が運営するのではなく、あくまでも用地の紹介、事務手続きの助言等側面的な立場での支援を考えている。

### 風力発電の着工は

**宮川議員**  
原田地区に計画されている風力発電の着工予定は。

**村長**  
8月末に着工

**宮川議員**  
風力発電のタワー部分の資材輸送は海上輸送となると思うが、港湾の活用は。

**宮川議員**  
海上輸送の港湾活用は

平成二十四年三月の運転開始に向け、現在農地転用等の諸手続きを行なっている。八月末には基礎工事に着手する。予定どおりの工

**宮川議員**  
財源確保のための新たな事業として、医療廃棄物処理施設に対する考えは。

**村長**  
観光振興・活性化のアドバイザーとして携わっている方から医療廃棄物処理場を建設してはとの提言を受け検討してきた。

**村長**  
廃棄物の処理量は把握できない。

県内における医療廃棄物の収集運搬業務事業所数は七十事業所余り、むつ下北地区では四事業所。处分業務事業所は十一事業所、むつ下北地区では一事業所。

**村長**  
要望し理解している

**宮川議員**  
地元の業者ができる部分は地元で対応させてほしい旨を社長、担当者等に要望し、理解していただいている。

**参事・総務課長**  
佐井漁港と大間港を利用し輸送する。関係機関とも協議済みである。

**関係機関と協議済み**

# 新たなる事業の導入 村長の考え方

平成二十一年度のゴミ量  
は不法投棄分と海岸漂着物  
分で若干増えている。不燃  
ゴミについては、分別方法  
の周知徹底を図ることが一  
番なのでチラシを作成する  
など取り組んでいく。

今までのゴミ収集量の実績を基に検討したところ、人口減少によるゴミ量が全体的に減少、不燃ゴミは腐敗が生じないため回数を減らした。また、経費の縮減を考慮した。

今年度から不燃ゴミの収集回数を減らした理由は。

**不燃ゴミ収集回数減  
ゴミ収集状況は**

**直接契約し収集**

東芝宿舎に係る  
ゴミの対応は

イベント時の  
対応は  
宮川議員  
盆、正月やイベント時でのゴミへの対応は。

# 防災対策を 強化せよ

村内長  
水利充足率はほぼ  
低下や水域までの距離等の  
問題により取水が困難であ  
ると認識しているが、関係  
機関の理解を得ながら改善  
に努力する。

**宮川議員** 大佐井川・古佐井川の自然水利確保のために、シユーム管などを使って水利を活用するなどの対策は。

環境保護のため分別に努めましょう

**新設は  
土地購入より割高**

相談の余地はある

宮川議員

駐車場として  
確保できないか

地権者の都合により撤去を求められており、真摯に対応していく。

# 真摯に対応する 村長

宮川議員

## 防火水槽 撤去の対応は

## 防災マップの 作成は

6月定例会



田中岩男議員

## 社会福祉法人「吉幸会」関連施設 運営に積極的な協力を



「ゆうなぎの里」は全室個室のユニット型施設である

# 奨学金の滞納対策 今後の取組は

追跡質問

川畑議員

奨学金の台帳・異動簿等整備するとのことだつたが、その後整備したのか。

教育次長

既に整備している。

これからの中止は

整備済みである

川畑議員

奨学金についてのこれらの取組は。

教育次長

滞納については、電話・訪問等で対応していく。

奨学金の納付方法については、郵便局からの郵便振替を検討している最中である。

納付方法を

検討する

**村長**  
誘致企業として認めるべき  
連携取っていく

**田中議員**  
一生懸命  
誘致企業として認めるべき

**田中議員**  
特別養護老人ホーム「ゆうなぎの里」、グループホーム「さいじょう」を誘致企業として認識しているか。

**村長**  
誘致企業に準ずる企業である

**田中議員**  
今後の経営は施設への入所者・待機者がいないとなれば果たして経営ができるのか。

**村長**  
村の各補助事業は他地域の施設に比べそれなりに援助している。入所者の勧誘は企業努力の一つである。村としては協力はいくらでも惜しまない。

**田中議員**  
今年度から指定管理者となつた佐井村保育所は、新体制となり、行政からも協力を惜しまず指導してほしい。

**村長**  
できる範囲で支援・指導する

いろいろ試行錯誤の状況だと思っている。連携を取りながらできる範囲の支援・指導をしていきたい。

これからも進めていく。

協力は惜しまない

保育所へも協力・指導を

## 6月定例会 陳情書の審査結果

件名	陳情者	審査結果	付託委員会
「後期高齢者医療制度のすみやかな廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書	青森県社会保障 推進協議会	不採択	総務文教 常任委員会
アメリカ産牛肉の輸入条件撤廃・緩和に反対する陳情	食と農を守る 青森の会	採択	産業建設 常任委員会
りんご果汁・りんご加工品の原料原産地表示の義務づけを求める陳情	食と農を守る 青森の会	採択	産業建設 常任委員会

## 第2回臨時会(7月6日)

### 【可決した議案】

①平成22年度佐井村一般会計補正予算(第3号)…… 749万3千円の増額

・国民健康保険システム改修業務委託料

(367万5千円)

・ニホンザル保護管理専門員及び

モンキードッグハンドラー育成事業

業務委託料(234万円)

・村道長後川線維持補修工事費(111万2千円)

など



サルに効果的なモンキードッグ導入に向け人材を育成します

②佐井地区(福浦漁港)地域水産物供給基盤整備工事請負契約の締結について

標記工事請負契約を締結するため実施した指名競争入札の結果の報告を受け、細川建設株式会社と1億2810万円で契約することに賛成し、可決しました。

③佐井村告知端末整備工事請負契約の締結について

標記工事請負契約を扶桑電通株式会社青森営業所と2億349万円で随意契約することに賛成し、可決しました。

④財産の取得について

佐井中学校スクールバス1台を購入するため実施した指名競争入札の結果の報告を受け、青森日野自動車株式会社十和田営業所と1437万4千5百円で契約することに賛成し、可決しました。

# ～未来への財産～ むらのこどもたち



福浦小中学校、全員集合！

## 福浦小中学校

### 概要

福浦地区にある小中併設校。

明治十七年に佐井小学校福浦分校として設置され、昭和二十九年四月に独立開校した。

昭和五十六年に結成された「福浦少年消防クラブ」は、毎日地区の夜回りを行ない、村の定期観閲式では「軽可搬ポンプ操法」を披露している。

### 在校生（十二人）

福浦小学校	八人
福浦中学校	四人

### 佐藤寛幸校長先生から

明るく優しい十二名の子ども達と、一人一人を大切にし健やかな成長を願う十一名の先生方。

みんなが毎日楽しく登校する学校であります。

# 夢・大切なものの

児童・生徒のみなさんに、

① 将来の夢  
② 大切にしているものについて答えてもらいました。

## シリーズ②

① 消防士になつてみんなのためにはたらきたい。  
② プレステとDS-i

小学二年 田中 雅志



① パティシエになつておいしいケーキを作つてみんなに食べさせたい  
② WiiとDS-i

小学一年 田中明日香



① 漁師をしてサメをとりたい  
② バトスピというカード

小学三年 田中 輝



① パン屋さんになつておいしいパンを作つてお母さんや友だちに食べさせたい  
② DS、おじぎ草

小学二年 田中 歩



① 看護師  
② 家族、友だち

小学四年 田中 真歩



① 気象予報士  
② 金魚の子ども、ピアノ、リコーダー

小学三年 田中 亜依



① パン屋  
② 学級で植えている野菜、家族

小学六年 田中 理沙



① プロ野球選手  
② 家族、ゲーム

小学六年 田中 基勝



① 漁師  
② バドミントンのラケット

中学二年 山本 拓実



① 建設業  
② 犬（ルパン・ラブ・シロ）

中学一年 田中 海



① ファッションデザイナー  
② 家族

中学二年 田中 明歩



① 介護福祉士  
② 健康な自分の体

中学二年 田中 美玖



## 産業廃棄物処理施設先例地視察・・・沖縄県うるま市・・・

## 医療廃棄物処理施設の誘致は可能か

派遣議員代表：産業建設常任委員会 委員長 宮川 尚

当村は、急速に人口が減少し、少子高齢化社会を迎えて厳しい状況にある。また、財政状況は依然として厳しい状況にある。このような状況を少しでも打開するため、医療廃棄物処理施設建設構想が村長から提案された。

村長の構想は、建設・運営とも民設民営とし、村には負担をかけず、建設した場合は、建設費に数十億円要すると言え、少なからず工事関係や地元商工関係への波及効果が図られ、また村民の雇用の発生、更には固定資産税の収入の面など、自主財源に乏しい当村にとってメリツがあるという。

E 21」の熱分解処理によ

り、炭素化物、生成油、水に分解するものである。

議会では、医療廃棄物処理施設の概要を少しでも理解するため、六月二十三日、冲縄県うるま市に医療廃棄物処理プラントの概要説明会を開催した。

拓南商事株式会社から概要説明の様子



拓南商事株式会社からの概要説明の様子

議員のほか村長、役場職員など総勢十三人が参加した。

今回視察した拓南商事株式会社では、これまで廃自動車等は分別して資源化していたが、その工程で発生する金属以外の混合物（ASR）は埋め立て処分をしていたことから、最終処分場がかなりひつ迫し、処分量を少しでも減量する必要が生じていた。

当施設は、一日あたり百トンを処理しており、これまで四十自治体が視察しております。一般廃棄物から産業廃棄物の場合は、処理量にもよるが十キログラム入れプラスチック容器で回収のため、直接受け処理が可能で施設として運営の針は鉄

くとして再利用が可能であるとのことであつた。

今回の研修の結果、環境に優しい施設ということから施設の安全性、経済性、将来性について概ね理解されたものと思うが、当村への施設の建設については、誰が建設するのか、また村の関わりがどの範囲まで及ぶのかなど、不透明なものが多々、今後の推移を見ながら慎重に対応しなければと思う。



視察した工場では産業廃棄物を1日100t処理していた